

令和2年第3回定例会が9/1から9/25まで開催されました。令和元年度一般会計歳入歳出決算認定などは決算特別委員会を設置し、審議しました。また、一般質問要旨等は、以下のとおりです。

一般質問骨子

三田部 恒明

●防災・減災対策、コロナ禍における避難所運営

問 豪雨災害に備え、水位計及び簡易型監視カメラ設置の推進を図り、河川情報の充実を。

答 水位計 18 か所、カメラ 14 か所に設置。

問 コロナ禍の避難所運営充実と備えを盤石に。

答 昨年台風 19 号—9 か所設置に対し、社会的距離、隔離スペース確保のため 24 か所開設を想定。

問 福祉避難所協定、要請、市との役割分担は。

答 25 施設と協定。市が受入、移動等に取り組む。

●地域福祉政策—こども食堂・食品ロス取組み

問 子ども食堂登録制度による社会的信用の構築と活動継続支援するため運営費の補助制度構築を

答 社会福祉協議会への団体登録を推進し、県社協の助成金等活用を支援するなど協力していく。

問 食品ロス削減推進・推進計画策定への取組み

答 埼玉県の方針状況を注視。研究・取組を図る

●環境政策—買取価格制度・ふかやeパワー

答 公益的事業体であり市民サービスの構築と展開を後押しする。ふるさと納税の一環で、電力寄付の「えねちょ」に参画、地域通貨ネギーとの連携を模索している。経営安定に努力する。

Q アフターコロナの

自治体経営について問う（他2件）

中矢 寿子

問 今後、税収減は避けられないが優先順序をどうするのか。基本構想・総合計画の検証は。

答 令和3年度予算編成も感染拡大リスクの抑制と、地域経済活性化のバランスを取りながら努めて行く。来年度より後期基本計画策定作業を進める際、コロナ禍による新たな課題への対応も視野に入れた計画にする。

●マイナンバーカードについて

問 窓口業務が込み合っているようだが状況はどうか。また、証明写真機設置による影響について聞きたい。

答 カード受け取り件数は増加。今後可能な限り窓口の拡大を図る予定。証明写真機利用者は設置から2百件を超え、約65%はマイナンバーカード申請手続利用である。

●無料低額診療サービスについて

答 個別に情報提供を行い周知している。

Q 深谷駅市民サービスセンターの

再考をすべきではないか。

五間 くみ子

問 深谷駅市民サービスセンターの業務内容は。

答 ギャラリーの貸出・管理や行政施設の市内案内のほか、観光案内業務等を行っている。

問 観光案内業務がわかりにくい。利用者に対し「見える化」や充実を図るべきでは。

答 深谷駅は市の玄関口であり、市民サービスセンターにおける観光案内業務は重要な役割を担っている。更なる充実を図るとともに、場所についても、より把握しやすい表示方法を大河ドラマ館開館までに実施する。

問 業務内容の再考が必要では。

答 利用向上のための協議を関係機関と進めるとともに、機能変更についても更に協議していく。

他、生活支援体制整備事業の進捗と、GIGAスクール構想について質問した。



公明新聞のご案内

1か月購読料 ￥1,887

定期購読をお願いします。

☎ 無料法律相談 <<要予約>> ☎

10/21(火) 11/17(火) 12/16(水)

場所 花園文化会館アドニス

上記の日程にて、弁護士による無料の法律相談を行っています。ご利用の方は、近くの議員までお声掛けください。

